



## 2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年8月9日

上場会社名 大和冷機工業株式会社  
コード番号 6459 URL <https://www.drk.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 尾崎 敦史  
(氏名) 底押 喜一郎  
TEL 06-6767-8171  
配当支払開始予定日 2023年9月4日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	22,661	7.4	4,057	22.0	3,987	21.8	2,695	36.2
2022年12月期第2四半期	21,094	0.4	3,326	4.9	3,274	4.9	1,979	5.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	54.61	
2022年12月期第2四半期	38.78	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	90,441		62,146		68.7	
2022年12月期	86,071		60,196		69.9	

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 62,146百万円 2022年12月期 60,196百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		15.00		15.00	30.00
2023年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年12月期の業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,961	4.6	7,787	11.5	7,657	11.5	5,215	17.3	105.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	51,717,215 株	2022年12月期	51,717,215 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	2,352,891 株	2022年12月期	2,352,591 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	49,364,478 株	2022年12月期2Q	51,048,066 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記に記載した予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照して下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(第2四半期累計期間) .....	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
3. 補足情報 .....	6
品目別売上高 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和にともない、個人消費の持ち直しや、企業収益が改善するなか、各種政策の効果もあって、景気は緩やかに回復してきました。

海外経済では、景気の持ち直しが続いています。ただし、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や世界的な金融引締めが続く中、海外景気の下振れ懸念が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社の主要取引業種の外食産業においては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ変更されたことにより、全体として外食需要は回復の動きがみられました。一方で、原材料価格の高騰、人件費の上昇により先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、フードロス問題や中食需要の増加に対応するため、新たに液体急速凍結機を開発し市場投入することにより、飲食店を中心とした顧客の新ビジネス展開へのサポートを強化いたしました。また、新調理システムによる省エネ化、省人化によるコスト削減提案や、IoTを活用した遠隔温度監視システムの提案等で機器導入の付加価値を高め、顧客満足度向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間における経営成績につきましては、売上高22,661百万円（前年比7.4%増）、営業利益4,057百万円（前年比22.0%増）、経常利益3,987百万円（前年比21.8%増）、四半期純利益2,695百万円（前年比36.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は、前事業年度末と比べて4,369百万円増加の90,441百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加3,574百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,000百万円であります。

#### (負債)

負債は、前事業年度末と比べて2,420百万円増加の28,294百万円となりました。

この主な要因は、未払法人税等の増加933百万円、流動負債その他の増加1,113百万円であります。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて1,949百万円増加の62,146百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金の増加1,955百万円であります。

これらの結果、自己資本比率は68.7%となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の四半期末残高は、税引前四半期純利益3,987百万円計上を主因に、前事業年度末と比べて3,574百万円増加し、57,242百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によって得た資金は、4,598百万円（前年同期に得た資金は1,546百万円）となりました。

この主な要因は、税引前四半期純利益3,987百万円、未払費用の増加1,201百万円が、売上債権及び契約資産の増加1,000百万円などを上回ったためであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によって支出した資金は、285百万円（前年同期に得た金額は738百万円）となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出268百万円などであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によって支出した資金は、738百万円（前年同期に支出した資金は765百万円）となりました。

この主な要因は、配当金の支払額737百万円などであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の実績値等を踏まえて修正いたしました。詳細につきましては、8月1日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	53,867,822	57,442,573
受取手形、売掛金及び契約資産	4,402,267	5,402,386
商品及び製品	1,519,989	2,263,181
仕掛品	444,206	488,673
原材料及び貯蔵品	830,721	827,472
点検修理用部品	197,258	211,608
その他	893,799	411,339
貸倒引当金	△901	△1,103
流動資産合計	62,155,162	67,046,131
固定資産		
有形固定資産	10,491,198	10,464,430
無形固定資産	127,352	110,806
投資その他の資産		
投資有価証券	447,335	438,565
長期預金	9,000,000	9,000,000
その他	3,913,399	3,443,349
貸倒引当金	△63,047	△62,152
投資その他の資産合計	13,297,687	12,819,762
固定資産合計	23,916,238	23,394,999
資産合計	86,071,401	90,441,130
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,300,640	6,671,403
未払法人税等	-	933,686
契約負債	17,008,688	16,995,447
引当金	367,538	389,581
その他	1,785,304	2,899,220
流動負債合計	25,462,172	27,889,339
固定負債		
引当金	400,440	397,169
その他	12,049	8,305
固定負債合計	412,489	405,475
負債合計	25,874,662	28,294,815
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	42,782,360	44,737,604
自己株式	△2,437,233	△2,437,632
株主資本合計	60,120,046	62,074,891
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	76,691	71,424
評価・換算差額等合計	76,691	71,424
純資産合計	60,196,738	62,146,315
負債純資産合計	86,071,401	90,441,130

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	21,094,832	22,661,348
売上原価	9,205,463	9,879,456
売上総利益	11,889,369	12,781,891
販売費及び一般管理費	8,563,314	8,724,185
営業利益	3,326,054	4,057,706
営業外収益		
受取利息	7,529	7,457
受取配当金	8,411	8,031
受取補償金	20,058	21,749
その他	38,370	37,650
営業外収益合計	74,370	74,887
営業外費用		
スクラップ処分費	100,833	112,181
その他	25,499	32,714
営業外費用合計	126,333	144,895
経常利益	3,274,091	3,987,698
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純利益	3,274,091	3,987,698
法人税、住民税及び事業税	84,172	807,543
法人税等調整額	1,210,044	484,442
法人税等合計	1,294,216	1,291,985
四半期純利益	1,979,874	2,695,712

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	3,274,091	3,987,698
減価償却費	331,758	297,004
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,333	△693
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,136	4,811
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,750	△4,950
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△19,474	22,181
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,250	△2,833
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△995,353	△437
受取利息及び受取配当金	△15,940	△15,488
固定資産除却損	0	0
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	426,475	△1,000,118
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△423,907	△798,760
仕入債務の増減額 (△は減少)	△121,413	370,762
未払費用の増減額 (△は減少)	1,101,802	1,201,583
その他	△872,593	57,605
小計	2,681,248	4,118,366
利息及び配当金の受取額	17,989	15,507
法人税等の支払額	△1,153,216	△2,374
法人税等の還付額	-	467,229
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,546,021</b>	<b>4,598,728</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△200,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	1,200,000	200,000
有価証券の売却及び償還による収入	100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△225,009	△268,662
無形固定資産の取得による支出	△36,828	△594
投資有価証券の取得による支出	△99,852	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,101	1,180
その他	△766	△17,556
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>738,644</b>	<b>△285,631</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△113	△399
配当金の支払額	△764,989	△737,790
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△765,102</b>	<b>△738,189</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	△155
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,519,563	3,574,751
現金及び現金同等物の期首残高	53,902,585	53,667,822
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,422,148	57,242,573

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。この変更による四半期財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 補足情報

## 品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	5,116,436	122.0
	店舗用縦型ショーケース	2,499,253	96.6
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,492,018	128.3
	製氷機	1,280,847	141.5
	その他	1,678,698	85.3
	小計	12,067,253	111.6
商品	店舗設備機器	3,096,737	93.3
	厨房設備機器	2,378,496	114.2
	店舗設備工事	208,606	106.9
	小計	5,683,840	101.6
点検・修理等		4,910,254	104.9
合計		22,661,348	107.4